

2025年3月10日

各位

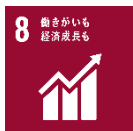
株式会社 北海道銀行

「健康経営優良法人 2025 大規模法人部門（ホワイト500）」の認定について

ほくほくフィナンシャルグループの北海道銀行（頭取 兼間 祐二）は、2025年3月10日に経済産業省より健康経営の顕彰制度「健康経営優良法人 2025 大規模法人部門（ホワイト500）」の認定を受けましたのでお知らせいたします。当行は、8年連続の認定となります。

「健康経営優良法人」とは、「日本再興戦略会議 2016」に基づき経済産業省によって創設した認定制度であり、運営機関である日本健康会議と共同で、優良な健康経営を実践している法人を認定・公表するためにスタートしたものです。優良な健康経営に取り組む法人を「見える化」することによって、従業員や求職者、関係企業などから「職員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいる法人」として社会的に評価を受けることができる環境の整備を目的としています。

当行では、2017年12月4日付で「健康経営宣言」を制定、2020年7月10日付で改訂し、頭取を健康管理責任者として、職員の健康保持・増進に繋げる諸施策に取り組んでおります。今後も引き続き、企業の持続的な成長の実現には職員の心身の健康が不可欠であるとの見地に立ち、健康保険組合と連携して、職員一人ひとりが自らの能力を最大限に発揮できる職場環境を整備し、組織全体の更なる活性化の実現を目指してまいります。

該当する SDGs の目標

SDGsは Sustainable Development Goals の略称で、2015年に国連で採択された2030年までに達成すべき17の目標と169の具体的なターゲットを定めた「持続可能な開発目標」です。ほくほくフィナンシャルグループは、2019年4月に「SDGs宣言」を表明しました。

**2025**
健康経営優良法人
KENKO Investment for Health

大規模法人部門

ホワイト500

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

北海道銀行 人事部 小野寺・中野 TEL(011)231-3022
広報CSR室 坂野・住吉 TEL(011)233-1005

参考資料：北海道銀行における「健康経営宣言」について

1. 健康経営宣言の内容

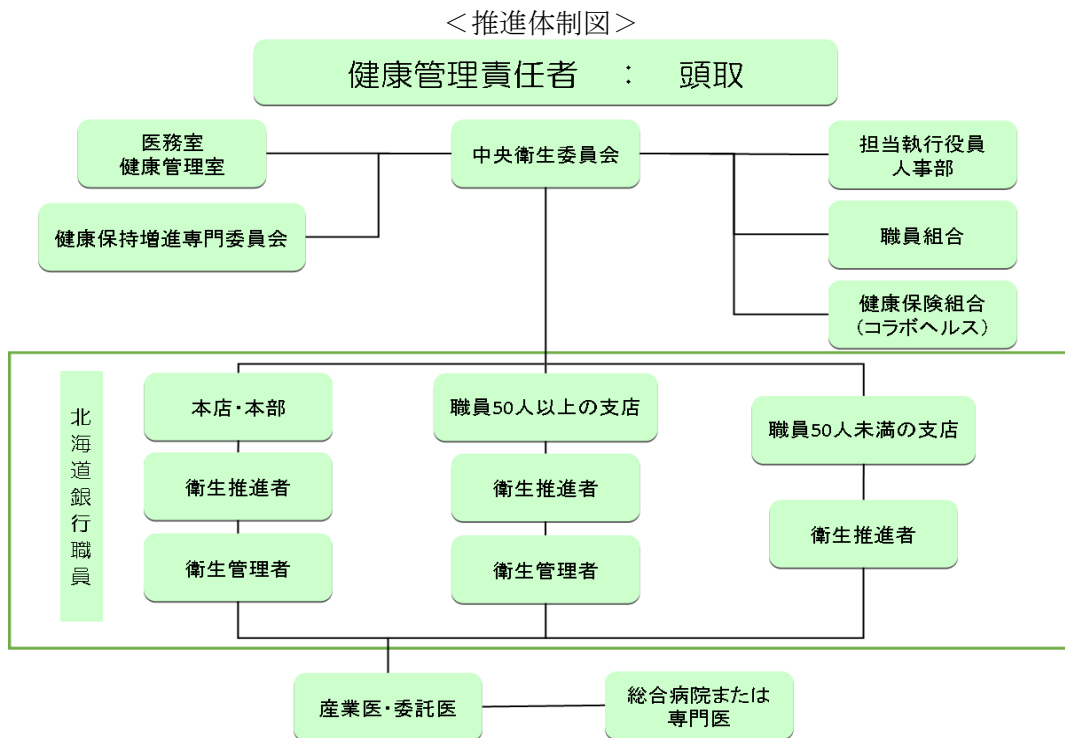
～ 健康経営宣言 ～

北海道銀行は、職員の心身の健康保持・増進が企業活力の維持・発展のためには欠かせないものと考え、銀行・健康保険組合・産業医・職員組合そして職員が一体となって健康づくりを推進します。また、健全な金融機能等の提供により、活気あふれる地域づくりにも貢献してまいります。

2017年12月4日 制定
2020年7月10日 改訂
株式会社北海道銀行
頭取 兼間 祐二

2. 推進体制

頭取を健康管理責任者とし、銀行・健康保険組合・産業医・職員組合そして職員が一体となって、様々な重点施策等に積極的に取り組みます。



3. 主な取組内容

(1) 職場での取り組み

- ・ ウォーキングキャンペーンの実施
- ・ 体育奨励補助制度等に基づく職員の運動による健康増進活動の奨励
- ・ 敷地内全面禁煙

(2) からだの健康に関する取り組み

- ・ 定期健康診断の完全実施と二次健康診断受診率向上
- ・ 脳ドック、肺ドック、乳がん・子宮頸がん検診の受診推奨
- ・ 禁煙外来治療の受診推奨

(3) 心の健康に関する取り組み

- ・ ストレスチェック結果に基づく、職場改善活動の実施
- ・ 高ストレス者への産業医面談勧奨
- ・ メンタルヘルスセミナーの実施
- ・ 管理職層以上へのメンタルヘルス対策の講義実施